



## 吉岡町立吉岡中学校

## 校内研修の様子

若手・中堅・ベテラン問わず、各教科・校務分掌等の視点や意見を日常的に出し合い、複数でICT活用を促進できる体制を整えながら、全体研修と自主研修の両軸で効果的なICT活用の方策を研修し、授業改善と業務改善を図っています。

## 研修体制

管理職は全教職員が活用に向かう具体的なビジョンをもち、**教職員の主体的な研修を促すマネジメント**を行っています。

校長  
副校長  
教頭

指示・委任

企画・立案

## 日常での活用

＜昨年度＞  
「まずは使ってみる」試行錯誤しながらの授業づくり。

研修主任  
学力向上CO  
情報主任

発信

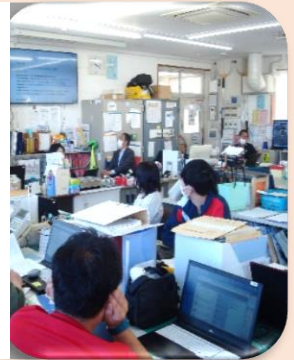
共有

教職員

＜今年度＞  
「ねらい、手段、場面」を見極めた効果的なICT活用や質の高い授業づくりへ。

## 全体研修

課題やテーマを決めて、研修計画に明確に位置付け、**ワークショップ型の研修**を全体会や各教科部会等で実施。  
**OJTの視点で全教員のICT活用能力を底上げ。**



## 自主研修

放課後の合間を縫って、**ミニ研修会を自由参加で実施**。アプリの操作方法等、教職員全体でICTが活用できるよう、個のスキルを伸張。



吉岡中では職員室の**何気ない会話からICTを活用した実践交流が広がり**、自主研修やお互いの授業の参観につながっています。

## 校内研修 理科部会の支援ソフト活用例

## 第一回 グループ研修

## 活用の方向性

## 授業提案・検討



【A】理科では教科部会において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、効果的なICT機器の活用、支援ソフトやアプリの利用について、**理科担当職員一人一人が意見を出し合いながら、活用の方向性を確認しました。**

粘り強く考え、学びを調整する生徒を育成するために  
どんな場面でICTを使うことが効果的か？  
どのアプリを使うか？



【B】今年度の取組の一つとして、**実験後の考察場面において、生徒の表現や思考を助け、出された考察の共有化を支援するため、Googleスライド・Jamboardをツールとして活用してみることがなりました。**

【C】今年度のICT活用の方向性のもとに、授業提案を行いました。3年の理科「水溶液とイオン」のダニエル電池作成実験後の気付きや考えをまとめる活動において、**Googleスライドを用いて目に見えないイオンの流れを視覚的に表現するための支援を提案しました。**また、**各班で考えた考察を共有化する活動において、Jamboardを用いて考察を比較するための支援を提案しました。**この提案を理科部会でブラッシュアップし、授業実践につなげていきます。

